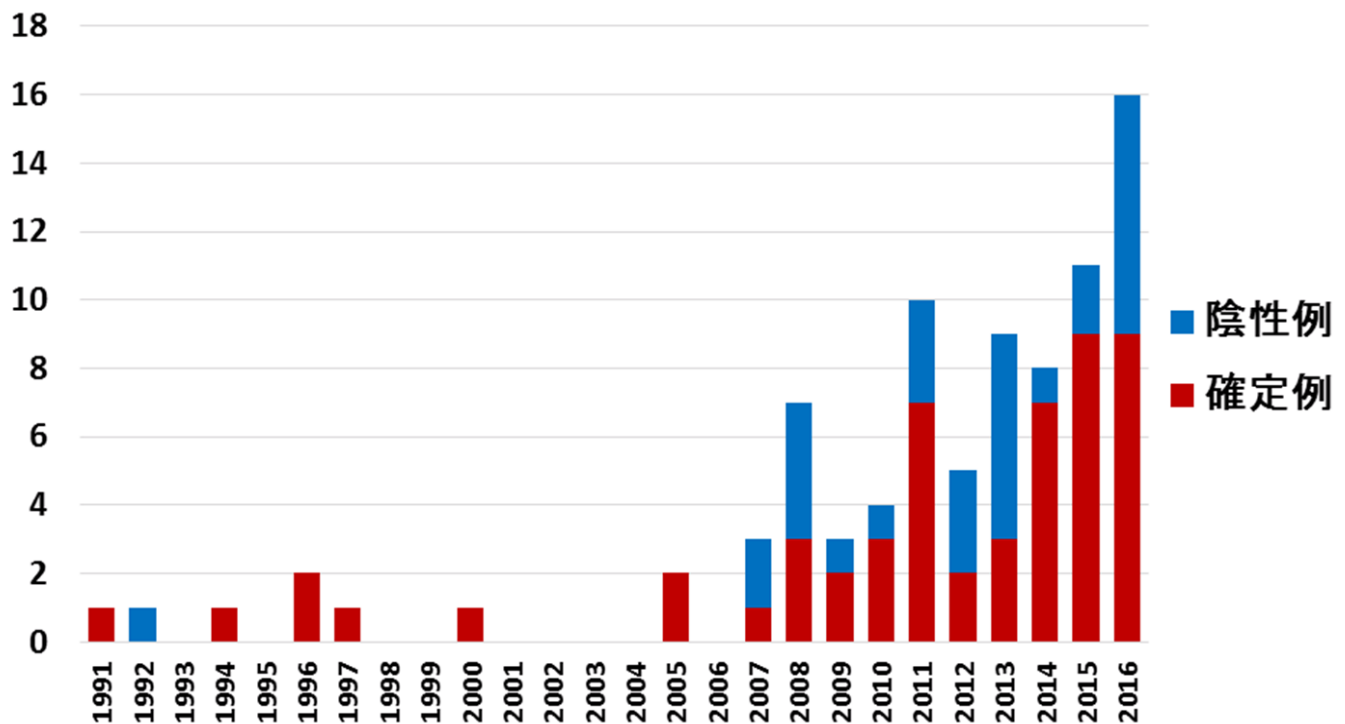


国立感染症研究所感染病理部における PMLの病理組織検体の解析

研究分担者：国立感染症研究所感染病理部 鈴木忠樹

研究協力者：国立感染症研究所感染病理部 高橋健太

年次別 感染病理部でのPML組織検索全症例
(n=85, うち確定54例)



解 説

1. 国立感染症研究所感染病理部では、生検あるいは剖検脳組織を用いて、免疫組織化学を含む形態解析と、組織から抽出したDNAのJCVゲノム検索による遺伝子解析を併用し、診断の精度を高めている。
2. これまでに85例のPMLの検索依頼を受け54例の診断を確定しており、平成28年は16例の解析を行って、9例の診断を確定した。
3. 脳脊髄液検索ではJCVが検出されなかったが、脳組織からの病理学的解析にてはじめて診断確定された症例も認めた。